

知っとる？ 使っとる？
図書館職員に聞いた、
「三重の方言」と三重弁エピソード

あ

あじごはん = 炊き込みご飯



あばばい = まぶしい

伊勢の友人が
使っていました

あらくたい = 乱暴な

あれ、こわい = わあ、びっくり

名張の方言。
この方言が名前に
ついたお菓子も。

あわいさ = 間、すき間



あんな = あのね

名古屋の友人に
「何それ？三重の方言？」と
不思議そうにされた

い

いがむ = ゆがむ

いこらい
(～らい) = いこうよ
(～しようよ)

尾鷲の方が
使っていました

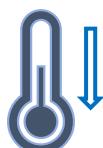
いまし = 今さっき、今どき

いろう = さわる

津の方が
使っていました

う

うめる = ぬるくする



え

えらい = つかれた、しんどい

お

おいでる
おいなる

= いる、いらっしゃる

おこうこう

= 香の物

同じ意味の方言に
「ござる」「みえやつする」など、
バリエーションが豊富なところが
面白い

おだつ

= ふざける

おっちゃくい

= やんちゃ

か

かす

= お米を研ぐ

関西で通じず、
言語学の先生にも
知らないと言われた

かする

= トランプなどをきる、まぜる



かんぴんたん

= 道路などで干からびているカエル、
乾燥している

き

きくむし

= カブトムシ(メス)

当然共通語と思い
市内で使ったところ、
通じず大笑いされた

ぎなぎな

= ぼちぼち、ますます

け

けなるい

= うらやましい



こ

ごうかき

= 熊手

祖母がよく
「手がきれいでうらやましい」と
言う時に使っていた

ごうがわく

= 腹が立つ

ござる

= いる、いらっしゃる

ござらつする

= いる、いらっしゃる

こっすい

= するい

さ

ささって

= 3日後、明々後日



さな板

= すのこ

学校の昇降口が
思い出される

し

しかしかする = (セーターなどが)ちくちくする

す

ずつない = 体調が悪い



せ

せわしい = 忙しい、落ち着かない

そ

そっぽこ谷 = 交通手段などがない場所、谷底

た

だだくさ = 雜、いい加減

だちあく = 壊れる

だんち = 団子

桑名では団子のことを
「だんち」と言います。
(みたらしというより、
たまり醤油のお団子)



ち

ちみぎる = つねる

つ

つう = 津

一文字の地名で有名だが、
三重県の人は伸ばしがち。

つくねる = まとめる

つむ = 混雜している

て

てんか = クワガタ



と

とごる = 沈殿する、溶けずに残る

に

にき(ねき) = 近く

は はしかい = かゆい

ほ ほる = 捨てる



「掘る」と解釈されて
しまったことがあります

ま まっさか = 松阪

み みえやっする = いらっしゃる

む むすぼる = (ひもなどが)ほどけなくなる

や ~やして
~やわて = ~だよ、語尾に使う(名張)

~やん
~やに = ~だよ、語尾に使う

~やんやん = ~ないじゃないか

よ よっこさ = 良いこさ

わ わやく = 悪さ

当館の点字録音資料室で
発行している通信「よっこさ」は、
この方言からとりました

あなたはどのくらい知っていましたか？ 使っていましたか？
四日市だけでなく、県内各地の方言も登場し、職員内でも
「初めて聞いた！」「それって方言！？」と盛り上りました。
家族や友人と、方言談義してみるのも楽しそうですよね。

けったこぐ

